

# 虹



6月号



たかがスリッパ されどスリッパ

教務主任 井上義規

日本の文化の一つに、「履物を脱いだり、履き替えたりする」というものがあります。しかし、時代の流れとともに、その場面はだんだん少なくなりつつあります。

そんな中、学校のトイレは、スリッパに履き替えて使用するようになってきました。学校のトイレがこのような形なのは、校舎が造られた時代背景や衛生面での理由が大きいのと思いますが、今どき、そのように使うトイレは、あまり目にはみえません。飲食店や大型商業施設は、ほとんどが、履物を履き替えずに使うようになっています。

子供たちにとって、上履きをスリッパに履き替える作業は、面倒だと感じるものだと思います。ましてや、使い終わったスリッパを整頓するなどということは、とても手間だと思っていることでしょう。

でも、学校では、「使い終わったスリッパは整頓しましょう」と指導します。なぜ、このような指導をするのでしょうか。考え方はいろいろあると思いますが、私は、こう思います。

使い終わったスリッパをそろえるために必要な時間は、わずか数秒です。この、わずかな時間でできることをおろそかにして、いったい何がなせるのかということ。人が何かをなすためには、努力も時間も必要です。トイレのスリッパをそろえることすらできなければ、何もなすことはできないのではないのでしょうか。そして、この行為は、自分のためだけでなく、次に使う人のためになることなのです。

根石小のトイレのスリッパは、そろっている所を多く見かけます。素晴らしいことだと思います。「たかがスリッパ されどスリッパ」です。

## 根石の花鳥風月

### クローバー（シロツメクサ）

マメ科の植物です。校庭にも多く見られます。通常

は3枚の葉ですが、まれに4枚のものがあり、これを見つけた人には幸運が訪れるという言い伝えがあります。ちなみに、葉が5枚以上のものも発見されていて、ギネス記録は、56枚だそうです。こんなに多くの葉があったら、幸運がたくさん訪れそうですね。

みなさんも、四葉のクローバーを手に入れて、幸運をつかんでみては？

この写真の中にも四葉がありますよ。見つけられたら幸運がおとずれるかも？



# 5月の根石っ子あれこれ

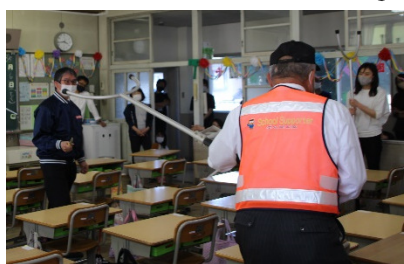
## 委員長任命式

校長先生から、各委員会の委員長が任命されました。決意表明の言葉からは、責任とやる気を感じました。



テレビ放送で、不審者に遭遇したらどうしたらよいのかをお話していただきました。先生たちも講義を受けました。

## 防犯教室



## クラブ開始

昨年度少しの回数しかできなかったクラブ活動ですが、本年度は、感染症対策のもとスタートしました。



毎年、岡崎中央図書館「りぶら」から各学級単位で本の貸し出しを受けています。今年度も貸し出しが始まりました。

## りぶら図書貸し出し



# 根石っ子の生活

かかりをがんばっているよ

一年松組 大浦 きょう

ぼくは、いきものがかりになりました。いつも、きょうしつのはなにもずをあげています。こんど、トカゲをつかまえたら、かいたいです。みんなは「いいよ」といってくれるかな。

いま、がんばっていること

一年竹組 酒井 しえ

わたしは、いちねんせいになってから、じをかくことをがんばっています。じょうずにかくことはおぼつかしいけれど「まえよりじょうずになっただね。」といってもらえるとうれしいきもちになります。これからも、がんばりたいです。

二年生でがんばりたいこと

二年松組 坂口 しほ

わたしは二年生になったの

で、一年生にやさしくしたいとおもいます。

わたしが大きくなった生活科のむかしあそびや風わ、国語の「大きなかぶ」のことを教えてあげたいです。

トイレのスリッパをせいとんして、お手本になりたいです。

たくさんの友だち

二年竹組 山下 れんげ

わたしは、友だちといっしょにあそぶと、とてもたのしい気もちになったり、ふわふわしたうれしい気もちになったりします。

これからも、友だちをふやして、なかよくあそびたいです。



どろだんごづくり

二年風組 ふくた かな

みんなで、どろだんごをつ

くりました。「ぎゅっ」とするとまるくなります。さらさらのすなをかけると、ぴかぴかになりません。ぴかぴかのだんごをつくるのが、たのしかったです。おだんごづくりが、だいすきです。

新しくはじまった学校生活

三年雪組 大嶋 桜和

きょ年は、コロナウイルスかんせんしょうのせいであんなに長い間、学校が休みだったけど、今年はずいぶんしきから学校に行けて、とてもうれしいです。だから、べん強やうん動を教えてもらう時間を、今までもより大事にしたいです。

一、二年生のお手本になれるようにがんばりたいです。

学校で一番好きな場所

三年梅組 浅井 千晴

わたしが学校で一番好きな場所は、図書室です。なぜ図書室が一番好きかというと、いろいろな本に出あえるからです。

その中で一番好きなのは、めいたんていシリーズとひみ

つシリーズです。

これからも図書室でいろいろな本をかりたいです。

がんばれじゅ業

四年松組 鈴木 悠月

わたしは、四年生になってじゅ業を集中して受けられるよう、がんばっています。

どうしてがんばれるかと言うと、わたしだけではなく、四松のみんなががんばっているからです。とくにがんばっているのは、社会のじゅ業です。

この前の全校朝会では、校長先生が「どうして勉強するのか」を教えてくださいました。じゅ業でしっかり考え、先生や友達の話をしっかり聞いていきたいです。



## 根石小学校をきれいな学校に

四年梅組 原 汐莉

わたしが四年生でがんばりたいことはそうじです。

わたしは、一階配せん室前のろう下を担当しています。

給食後のろう下は、ごはんがついていたり、足あとがついていたりします。そのよごれを見ると、早くきれいにしたいという気持ちが出てきます。配せん室前のろう下は、人がたくさん通ります。これから、みんなが気持ちよく過ごせるよう、しっかりとそうじに取り組んでいきたいです。

## みんなのために動くこと

五年松組 楠田 悠仁

ぼくが五年生で頑張っていることはお手伝いです。今までは、食事の準備など家事を親に任せていましたが、家庭科の授業で、家での料理の手伝いや皿洗いやなど、家族の一員として働くことの大切さを学んだからです。

そして、これからは根石小学校の一員として、低学年の

お世話を頑張りたいです。困っていたら手を差し伸べてあげられるような高学年でいたいです。

## 「ありがとう」という

言葉をもらえるように

5年竹組 宮原 杏奈

私のお姉ちゃんは高校生になりました。お弁当づくりなど、お母さんは今までよりも家事が大変そうです。

ある日、せんたくものを自分でたたんでいると、お母さんがうれしそうに「ありがとう」と言ってくれました。私はとてもうれしかったです。

お手伝いが終わったとき、家事はとても大変だと気づきました。これからお母さんの手助けをして、また「ありがとう」という言葉をもらえるようにがんばります。

## 全校児童のお手本をめざして

六年竹組 三浦 美空

わたしは、企画委員会の委員長になりました。委員会で、根石小学校をよりよくするためにどうすればよいか、

一生懸命話し合い活動を行っています。

今はコロナウイルス感染症の影きようで、できる活動は限られています。みんな協力して、根石小学校を岡崎市で一番の、自まんの学校にしていきます。

また、委員長として、これに対して思いやりのある行動を続けて、みんなのお手本になりたいです。

## 全力を尽くせ

六年松組 野瀬 菜花

四年生の時、楽しそうだなと思い、バレーボール部に入部しました。私は毎年目標を掲げてがんばってきました。

四年生の時は、基礎が身につくように練習に取り組ましました。

五年生の時は、ボールがながるように、チームワークをみがきました。

そして六年生の今、最後の大会を悔いなく終えることが目標です。

新型コロナウイルスの影響で、部活が思うようにできま

せんが、今も自分でできる練習をしています。秋の大会では、校訓「全力を尽くせ」を胸に、がんばります。

## 6月行事予定

1日(火)	体力テスト
2日(水)	体力テスト
3日(木)	朝会、体力テスト 一斉下校
7日(月)	委員会
10日(木)	読書集会(テレビ放送) 一斉下校
14日(月)	クラブ⇒中止(根石っ子タイムに変更)

17日(木)	朝会、授業参観(分散)
18日(金)	授業参観(分散)⇒中止
21日(月)	根石っ子タイム
23日(水)	5時間授業、一斉下校
24日(木)	6時間授業、歯科検診
25日(金)	チャレンジテスト
28日(月)	委員会

※感染症の状況などにより予定を変更する場合があります。